

昭和のはじめを駆け抜けた

川島織物文化館  
KAWASHIMA TEXTILE MUSEUM

# とっておきの一着



一枚のきもの・一筋の帯



2022年3月1日(火)  
～2023年1月31日(火)

川島織物文化館

開館時間 = 10:00 - 16:30 (入館は16時まで)

休館日 = 土・日・祝日 / 夏期・年末年始

入館料 = 無料

見学ご予約 = 見学は事前にご予約が必要です

TEL 075-741-4323

〒601-1192 京都市左京区静市市原町265

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

# 昭和のはじめを駆け抜けた とっておきの一着

川島織物セルコンは創業時から、モノづくりの参考になる古今東西の珍しい染織品を蒐集しはじめました。その後も少しずつ蒐集品は増え続け、唯一無二のコレクションとして、川島織物文化館で守り伝えています。

収蔵品の中には、ご寄贈頂いた貴重な染織品も数多くあります。特に1992年～2003年にかけて、きもの研究家の草柳アキさん(1927-2007)より240点余りの和装品をご寄贈頂きました。その中核は昭和初期から中期の晴れ着であり、和服の歴史上に於いても、その色柄は時代性を色濃く反映した、伝え残すべきものばかりです。選りすぐりの“昭和”を感じる逸品をご覧ください。



②



③



④



⑤



⑥

- 表 振袖「鏡松」  
訪問着「大立湧」  
丸帯「花葵」  
裏 ①留袖下着物「源氏香に橘」  
②なごや帯「五色段」  
③丸帯「薔薇に舞楽」  
④半襟「金魚」  
⑤丸帯「牡丹に唐獅子」  
⑥丸帯「亀甲鳳凰」  
(すべて部分)

\*作品は展示替により内容が異なる場合がございます。(展示内容についてはお問い合わせ下さい)

同時開催中

挑戦を続けた  
はしまりのモノづくり  
～2022年6月30日(木)

スタッフが展示したかったアレコレ  
うちの玉手箱  
～2022年8月31日(水)

明治の世界へタイムスリップ  
写真で楽しむ  
時間旅行  
～2022年11月18日(金)

## 川島織物文化館

KAWASHIMA TEXTILE MUSEUM

〒601-1192 京都市左京区静中市原町 265  
TEL : 075-741-4120

### ■ アクセス

- 電車・バス
  - ・京都市営地下鉄「国際会館駅」より 徒歩約5分
  - ・京都バス(50/52系統)「小町寺」下車 徒歩約5分
  - ・叡山電車「市原駅」下車 徒歩約7分
- お車
  - ・京都市営地下鉄「国際会館駅」より 約15分
  - ・京阪電車「出町柳駅」より 約25分
  - ・京都駅より 約40分
  - ・名神高速道路「京都東IC」「京都南IC」より約60分

見学は事前にご予約が必要です TEL : 075-741-4323

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>



川島織物文化館は、1834(天保14)年創業のファブリックメーカー、株式会社川島織物セルコンが運営する、国内最古の企業博物館「川島織物参考館」(1889(明治22)年創設)をルーツとする施設です。

株式会社川島織物セルコン

2022.03